

のもしが夏入ま一が2  
人多か押で込す大押0現  
でい楽しす数。観し万在  
賑たし寄がが例光寄人知  
わめめせ、最年、地せほ床  
っ、なる冬も、とるどは、  
て年いほに多観な、の、  
い中催かはい光っ、道観、年  
ま多し、流の客て東光間  
すく物冬氷はのいの客1

## 知床開墾の歴史

## 斜里町と知床

～オホーツクの一大観光地 知床～

オホーツクが誇る世界自然遺産知床。知床には現在多くの観光ホテルがあり、季節を問わず年間多くの観光客が訪れます。では、なぜ知床がここまでの観光地となるに至ったのでしょうか。今回は本格的な流氷シーズンを迎える前に、観光地知床を通常とは違った視点で紐解いていきます。



流氷が接岸した知床(プユニ岬より)

知床の歴史は、当時は戦前  
に遡ります。開墾の試み  
拓計画により、農地として  
利用するたが、地中に試  
られましたが、畑として使  
石が多く、畑として使う  
には向かないことがわか  
り、次第に離農者が増え  
ていきます。1960年代  
代に入ると知床の原生的  
な自然が見直され、国立  
公園に指定されます。ま  
た、知床をテーマにした  
歌が大ヒットを記録し、  
一躍メジャーな観光地に  
躍り出ることに苦勞を基  
た。農業者たちが苦勞を  
て整備したインフラを基  
盤とし、知床の経済、社  
会環境が劇的に変化して  
いったのです。



鮭を捕るヒグマ

2005年、知床は世  
界自然遺産に選定され  
ます。知床は現在国内に  
4つある自然遺産のうち  
ち、最大の大きさを誇り  
ます。知床が世界遺産に  
選定されたのは「生態  
系」「生物多様性」が評  
価されたからでした。流  
氷が運ぶ栄養分による  
て、プランクトンやふる  
さとの川に帰ってくる  
サケが、オオワシやアザ  
ラシ、ヒグマなどの山の  
生き物の餌になること  
で生態系が形成されて  
いること。絶滅危惧種で  
あるシマフクロウ、シレ  
トコスミレの他、エゾシ  
カ、トドなど、たくさん  
の大型哺乳類が暮らして  
いること。これらが評  
価され、世界自然遺産に  
登録となったのです。

## 世界遺産知床

## 冬の知床を楽しもう！

### 知床流水フェス

期間：2020年1月30日(知床の日)～2月29日

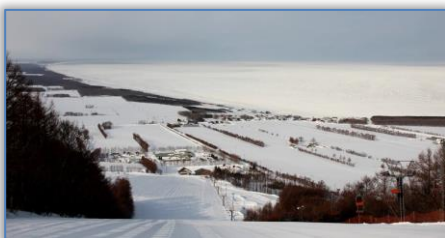
国設知床野営場にて「アイスドーム」、「アイスバー」等美しい氷の造形を見ながら冬の厳しさを体験できます。



### ウナベツスキー場

期間：2020年1月～3月  
(積雪状況により変動あり)

オホーツク海を見下ろしながら滑ることができるスキー場です。もちろん流氷シーズンには流氷を見下ろしながら滑走できます。



### 知床雪壁ウォーク

期間：2020年4月上旬  
(積雪状況により変動あり)

毎年4月に道路の両脇を雪の壁で覆われた知床横断道路を歩行します。



# 地元のかくれスポット Vol.5

今回は小清水町のスポットをご紹介します。

## ① 濤沸湖



冬の濤沸湖といえば網走市北浜地区に飛来する白鳥を思い浮かべる人も多いかと思いますが、小清水町では凍結した湖上をスノーシューで歩くという体験ができます。沈む夕日を見ながら淡いピンク色に染まる幻想的な銀世界を堪能することができます。  
※詳細は小清水町観光協会にお問い合わせ願います。

## ② フレイトイ展望台



道の駅はなやか（葉菜野花）小清水に隣接した、小清水原生花園とオホーツク海を見下ろす小高い丘に建つ展望台。流水が接岸する2月には、網走から知床半島まで海岸を埋め尽くす流水が一望でき、360度の展望は美しい朝日と夕日を見るのに絶好の場所となっています。



フレイトイ展望台から見た景色



出展：国土地理院ウェブサイト  
<https://maps.gsi.go.jp/>

一般社団法人 小清水町観光協会  
TEL 0152-67-5120

# 地元の隠れた日本一 Vol.5



▲タンチョウ



▲キリン



▲動物園の地図



▲ホッキョクグマ

○北海道一の広さを誇る「釧路市動物園」（釧路市）  
釧路市にある「釧路市動物園」は北海道で一番面積の大きい動物園です。開園当初は日本で一番大きい動物園でもありました。また、日本でもっとも東にある動物園でもあります。  
釧路市動物園の特徴といえば、なんといっても「北海道ゾーン」。北海道の有名な動物を集めたゾーンで、冬の間は雪の上になたずむタンチョウを見ることが出来ます。また、冬期間中は歩くスキーコースとそり山が開設されるため、親子連れでも楽しむことができます。

## 編集後記

いよいよ冬本番を迎えます。お布団から出るのがつらい季節となりますが、皆様元気でお過ごしでしょうか。本号では冬でも楽しめるスポット、お祭りをいくつかご紹介しています。ウィンタースポーツは苦手という人でも北海道の冬が満喫できるものを多く取り上げていますので、是非足を運んでみてください。オホーツク地域は例年爆弾低気圧等により、数日ほど陸の孤島となってしまうことがあります。災害への備えを十分に、春を待つこととしましょう。



## 地域のイベント情報



### 第55回あばしりオホーツク流氷祭り【網走市】 2020年2月8日(土)～2月11日(火・祝)

【開催場所】網走商港埠頭特設会場

【イベント内容】網走の冬の一大イベント！雪像や氷像の展示の他、ご当地グルメや氷の滑り台を楽しむこともできます。

【問い合わせ先】網走市観光課 TEL(0152)44-6111(代表)



### 第21回北見厳寒の焼き肉まつり【北見市】 2020年2月7日(金)

【開催場所】北見芸術文化ホール駐車場

【イベント内容】氷点下の厳寒の中で焼き肉まつりを行います。1枚2000円のチケットは、豚肩ロース・サガリ・ホルモン・北見産たまねぎに焼酎&ソフトドリンク飲み放題の内容。焼酎のお湯割りが身にしみます！

【問い合わせ先】北見市観光協会 TEL(0157)32-9900



### 第9回アイスクヤンドルまつり【津別町】 2020年2月1日(土)

【開催場所】津別町多目的活動センター(さんさん館)

【イベント内容】700個を超える町民による手作りのアイスクヤンドルが並びます。夜になると室内で「キャンドルナイトコンサート」が催され、幻想的なアイスクヤンドルの明かりをバックに演奏を楽しむことができます。

【問い合わせ先】つべつアイスクヤンドルまつり実行委員会  
TEL(0152)77-3771



## ゆるキャラ紹介 Vol.7

網走信用金庫の営業エリアのゆるキャラたちをご紹介します！

### カニ筋太郎

(所属：あばしり健康カニチョッ筋体操普及委員会)



網走市のご当地体操「カニチョッ筋体操」の普及に努めるキャラクター。毎日カニチョッ筋体操をしているから筋肉モリモリ！  
こう見えて昭和生まれの30代。

網走のイベントやボランティアにも参加するなど、地域を盛り上げるために日々がんばってるよ♪  
※「カニチョッ筋体操」は網走市制60年を記念し、網走特産のアブラガニをモチーフに「だれでもできる」体操として生まれました。

### あばちゃん

(所属：網走ちゃんぽん研究会)



網走のご当地グルメ「網走ちゃんぽん」のキャラクター。網走ちゃんぽんが大好きで、「おいさを体で表現した」男の子。ちゃんぽんを広めるために日々活動しているよ♪

※「網走ちゃんぽん」は網走市と長崎県雲仙市の間で、「ちくわの長さ日本一」を競い合ったことがきっかけで生まれたご当地グルメ。雲仙市のご当地グルメ「小浜ちゃんぽん」をベースにシジミや地元産のかまぼこを使うことがルールとなっています。

# 地域のがんばる人

Vol.6



地域で活躍されている企業家を中心に紹介していきます。第6回目は、ドッグフード製造業を営む傍ら、レストランGNOME CAFE（ノームカフェ）を営む石原基さんです。

## 開業のきっかけ

大学時代に就職活動をしていき、うまくいかなかった場合は飲食店に修行に入ろうと考えていました。結局は公務員試験に合格したため、その道の道に進みませんでした。心の中ではいつかやってみたいという思いがずっとありました。

15年ほど勤めたとき、札幌にあった激辛カレーの店が閉店してしまい、以来、自分であのカレーを食べられるお店をやってみたいと思っただけで、5年前に退職し、オープンしました。

## GNOME CAFEの由来

実は、当初は違う店名を考えていたんです。妻が保育園に勤めており、たまたま出張のときに出会ったのが、欧州で大地の精霊と呼ばれるGNOME MEでした。とてもかわいらしいぬいぐるみと出会い、妻からは非フェの名前にしたいと申し出がありました。このぬいぐるみとの出会いが遅ければ、全く違う店名になっていたかもしれません。

## 料理について

リーズナブルな価格でいろいろな野菜の入ったボリユームのあるカレーが食べられるようにしたいと考えています。できる限り手作りにこだわっており、特に自作のドレッシングはとても好評を得ています。「ボリユームのある辛いカレーのプレート」をメインにすえているため、当初は若い男性をターゲットに考えていましたが、女性の方も増えてきており、皆さんプレートを一人でぺろりと食べていらっしやいます。

## 今後について

「お客さんが料理を食べて、お会計して終わり」という店ではなく、いろいろな会話が楽しめるお店にしていきたいと思っかけています。私からも積極的に話しかけていきますし、お店の中心に向かい合って座れるテーブルを設けているため「屋台効果」を狙い、会話の弾むお店にしていきたいと考えています。



店舗入口



GNOMEのぬいぐるみ



店内の様子



GNOMEカレープレート



石原基(いしはら・もとえ)  
1963年(昭和38年)佐呂間町生まれ。大学卒業後公務員として30年ほど勤めたのち、ドッグフード製造業「合同会社okhotsk-xing」を開業、その傍らGNOME CAFEをオープンする。網走ちゃんぽん研究会会長でもあり、ちゃんぽんの普及にも努めている。その他網走マラソンの事務局、NPO法人創生塾事務局等の活動を行っている。

所在地 北海道網走市台町3丁目7-4 アパートメントアップラ3F  
(網走市立第一中学校裏側)

電話番号 070-1259-5779

営業日時 毎週火曜日～木曜日 18:30～22:00

臨時休業時はFacebookにて告知。貸切についてはご相談ください。

店舗URL <http://www.okhotsk-xing.co.jp/gnomecafe.html>

※店舗情報は発行日時点の情報になります。